様式1-1

平成26 年度（ 25 年度実施分） 事務事業目的評価表

記入日　平成 26 年 10 月 30 日

1 事務事業の現状（DO）

事務事業名	No. 630403	食育推進事業	主管課名	産業課
この事務事業の位置	政策	魅力ある活力とにぎわいのまち		
	施策	効率的で安定的な農業を育むまち	課長名	久野　秀夫
	基本事業	食育の推進		

(1)事業の概要

・みよし市食育推進計画に基づく各種事業の実施状況の把握と進行管理を行う。
・平成25年度に計画期間の5年を経過するので、推進計画の見直しを行なう。

(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) ･･･数値は(9)

	名　称	単位
①	食育推進会議	回
②	食育研究会	回
③	新規食育推進事業	事業

その指標

(25年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)

・食育推進会議を開催し、食育推進計画に基づく103の事業の進捗状況の進行管理を行った。
・食育推進計画の計画期間の経過にあたり、第2次みよし市食育推進計画の策定を行った。

26年度計画　□前年と同様　■変更あり　変更内容：第2次みよし市食育推進計画に基づく事業の進行管理を行う。

(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)

市民
園児・小中学生

(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) ･･･数値は(9)

	名　称	単位
①	人口	人
②	園児・小中学生	人
③		

(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)

食育という言葉の認知度を増やす
肥満者の割合を減らす

(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) ･･･数値は(9)

	名　称	単位
①	食育に関する事業・活動数	事業
②	中学生（1年）の肥満者割合	%
③		

(4)結果(上位基本事業の意図)

食の大切さを知り、食を通して人づくり、健康づくり、環境づくりを推進する。

(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) ･･･数値は(9)

	名　称	単位
①	食育普及に関する事業活動数	事業
②	食生活改善推進委員協力人数	人
③		

(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標

指標＼年度		単位	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値
(5)の活動指標	①	回	1	4	4	4	4	4
	②	回	0	4	4	4	4	4
	③	事業	4	2	4	4	4	4
(6)の対象指標	①	人	59,141	59,474	60,200	60,800	61,400	62,000
	②	人	9,432	9,386	9,386	9,386	9,386	9,386
	③							
(7)の成果指標	①	事業	105	103	105	106	107	108
	②	%	1.3	4.7	4	3.5	3	2.5
	③							
(8)の結果の成果指標	①	事業	105	103	105	106	107	108
	②	人	197	153	130	130	130	130
	③							

(10)予算費目　会計　01 一般会計　款 06　項 01　目 01

(11)コスト		年度	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値
事業費 (決算又は予算額)		単位	662	2,883	645	645	655	655
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	662	2,883	645	645	655	655
人件費B		千円	1,910	3,337	1,880	1,880	1,880	1,880
	正職員従事時間×人数	時間×人	169 × 3	300 × 3	169 × 3	169 × 3	169 × 3	169 × 3
	正職員以外の人件費	千円						
その他費用C		千円						
トータルコストA+B+C		千円	2,572	6,220	2,525	2,525	2,535	2,535
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)	①	千円/　人	0	0	0	0	0	0
	②	千円/　人	0	1	0	0	0	0
	③	千円/						

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	630403	食育推進事業

(1)この事務事業はいつから開始したのか？	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
平成１９年度　から	食の大切さに対する認識が欠如している。
(2)この事務事業を開始したきっかけは？	
平成１７年度、食育基本法の制定、食育推進基本計画策定 平成１８年度、愛知県食育推進計画策定	
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？	
□変化していない ■変化している → 変化した内容：全国的に食育推進計画の策定が進んでいる	

3 評価（SEE）					
目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	□法定受託事務 ■自治事務	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する	
			根拠法令	食育基本法第18条	
			この事務を行う根拠又は理由	市食育推進会議を設置し、食育の推進を図るため。	
	(2)この事業の意図は結果（基本事業の意図）に結びつきますか？	■結びつく □結びつかない	理由		
	(3)対象を見直すこと（対象の拡大又は縮小）はできませんか？	□できる → □拡大 / □縮小 ■できない	内容		
	(4)意図を見直すこと（意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み）はできませんか？	□できる → □追加 / □拡充 / □絞込み ■できない	内容		
有効性	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	□影響が大きい ■多少影響がある □影響はない	理由又は内容	食に対する意識が低下する	
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ ※1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	□できる ■できない	理由又は内容	全ての事業が実施されていないため	
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	□ある → □庁内事業 / □庁外事業 ■ない	類似事業名		
			類似事業との再編の可能性	□ある □ない	内容
効率性	(8)現在の成果水準のままで事業費を削減する方法はありませんか?(仕様や工法の変更、住民の協力など)	□ある ■ない	内容		
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	□ある ■ない	内容		
公平性	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	□ある / ■ない → ■現状で適正 / □検討が必要 □受益者がいない	内容		

4 改革改善案（PLAN）						
(1)今後の事業の方向性	□拡大	□改善	■現状維持	□縮小	□統合	□廃止・休止
	コストの方向性	→ 維持	事業費の方向性	→ 維持	成果の方向性	→ 維持
(2)改革・改善案 ※対象、意図、手段等の見直しなど						